

授業科目 中国語 I

【担当教員名】 石井周、何為民	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・栄養・スポ・看護・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

<一般目標：G I O>

話し言葉としての中国語習得し、運用能力を身につける。

<行動目標：S B O>

1. ピンインを理解し、きちんとした発音ができる
2. 基本文型をマスターし、応用することができる
3. 実際の会話で、知らない言葉があった場合、それを確認できる言語運用能力を習得する
4. 間投詞の使用法を学び、話し相手に不安を与えない間を保つことができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	中国語の概説と発音の基礎	1	
2	同上	1	
3	同上	1	
4	中国語会話の実践（基礎）	1	
5	同上	2	
6	同上	2	
7	同上	2	
8	同上	2	
9	中国語会話の実践（応用）	2.4	
10	同上	2.4	
11	同上	2.3	
12	同上	2.3	
13	同上	2.3	
14	同上	3.3	
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	CDではじめる やさしい中国語会話入門	朝倉摩理子	池田書店	2003年 ¥1,500
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 平常点とテストによる	【履修上の留意点】 基本的に予習は必要ありません。 ただし、授業中に練習したフレーズや会話を暗記してもらいますので、しっかりした復習が必要です。
----------------------	--

全科共通科目 基礎教養